

平成28年度第1回帯広市地域公共交通活性化協議会 議事録

日 時：平成28年6月7日（火）午後2時00分～午後2時50分

場 所：帯広市役所10階第5A会議室

出 欠：出席 17名、欠席 2名 事務局 3名、委託事業者 2名

会議概要

1. 開会

（吉田事務局長）

ただ今から、「平成28年度第1回帯広市地域公共交通活性化協議会」を開催します。開会にあたり、本協議会の会長、相澤よりご挨拶致します。

（相澤会長）

本日は、お忙しい中お集まりをいただき、誠にありがとうございます。4月の人事異動で会長に就任いたしましたので、どうぞよろしく申し上げます。

今年度最初となる今回の会議では、本協議会の昨年度の決算報告、監査報告及び今年度の収支予算案についてご説明させていただきます。

また、昨年度素案を作成しました地域公共交通網形成計画については、今後パブリックコメントを実施し、市民意見を踏まえた上で秋頃に策定を予定しております。

計画素案の内容から、北海道運輸局の指摘等を踏まえてブラッシュアップし、事務局において原案を作成いたしましたので、ご説明させていただきます。

併せて今年度は、網形成計画の実施計画となる地域公共交通再編実施計画の策定を予定しており、計画策定に向けた調査事業の内容について委託事業者様よりご説明いただきますので、どうぞよろしく申し上げます。

（吉田事務局長）

本日は委員19名中17名のご出席をいただきました。規約第6条第2項による過半数の出席がありますことから、本日の会議が成立しておりますことをご報告致します。

また、今年度より新しくお二方に協議会の委員として参加いただいておりますので、ご紹介させていただきます。

まずお一人目は、帯広開発建設部道路計画課課長 瓜生様です。本日は、上席道路計画専門官 美馬様が代理で出席いただいております。

（帯広開発建設部）

帯広開建 瓜生の代理で参りました、美馬と申します。よろしくお願いたします。

(吉田事務局長)

お二人目は、帯広警察署交通第一課課長の矢地田様です。本日は、ご欠席ということでご連絡いただいております。

それでは、今後の議事の進行は、規約第6条第1項に基づき、会長にお願い致します。

(相澤会長)

それでは早速、議事に移りたいと思います。(1)平成27年度決算報告、(2)平成27年度監査報告及び(3)平成28年度収支予算案について、一括して事務局より説明致します。

2. 議事

(1) 平成27年度決算報告、(2) 平成27年度監査報告、(3) 平成28年度収支予算案について

資料2 全体のスケジュール、資料3 平成27年度収支決算書、

資料4 会計監査報告書、資料5 平成28年度収支予算書(案)を説明。

(相澤会長)

ただいまのご説明について、ご意見・ご質問等ございますでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは議事の(4)に移らせていただきます。

(4) 帯広市地域公共交通網形成計画(原案)について

資料6 帯広市地域公共交通網形成計画(原案)、

資料7 帯広市地域公共交通網形成計画(原案)一概要版一を説明。

(相澤会長)

ただいま、形成計画の原案につきまして修正点を中心に説明いたしましたけれども、ご説明に関して、ご意見・ご質問等ございますでしょうか。

いかがでしょうか。

無いようですので、この原案を持ちまして、パブリックコメントに向けた準備を進めて参りたいと思います。よろしく願いいたします。

なお、今後の計画策定に向けた庁内の協議ですとか、パブリックコメントの意見等によりまして、若干、内容や表現が一部変わることもありますので、予めご承知置きいただきたいと存じます。

続きまして、議事の（５）帯広市地域公共交通再編実施計画策定調査事業について、事業を委託しております、北海道開発技術センターより説明をお願いします。

（５）帯広市地域公共交通再編実施計画策定調査事業について

北海道開発技術センターより資料 8 を説明。

（相澤会長）

ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問等ございましたらお願いいたします。

（十勝バス）

5 ページの住民アンケート調査の関係で、3000 世帯に郵送配布して郵送回収ということで、北海道開発技術センターさんの過去の経験から、どのくらいの回収が見込まれるものでしょうか。見込まれる数で、再編計画のアンケートとして有効なのか。あるいは、こういう事例だとかがあれば教えていただきたい。

（北海道開発技術センター）

今回の 3000 世帯の調査でございますけれども、一般的なこういった形での住民アンケート調査ですと、通常、3 割程度の回収が見込まれるところでございます。一方で、具体的にバス路線をどうしますか、というような、生活に実感といいますか、具体性を持ったアンケートになりますと、そこから、やや回収率が上がりまして、3 割 5 分から 4 割程度、場合によっては、利用者に限定したものであれば、5 割ということも、実態としてはございます。といった部分で、約 900～1000 票程度の回収が見込まれるのではないかと考えており、基本的には、そのサンプル数で問題ないと考えております。

（相澤会長）

他にございますか。

（十勝バス）

パブリックコメントの結果などは、協議会のメンバーに事前にお知らせいただけますでしょうか。

（帯広市）

タイミングを見て、会議の場でお示しできるか、あるいは、メールですかそういった形での共有とさせていただきます。

（相澤会長）

他にございますか。

無いようでございますので、私どもでご用意した議事につきましては、以上でございます。全体を通して、ご意見等ございましたらお願いいたします。

(帯広運輸支局)

今回、帯広市で取り組んでいただきます再編実施計画ですが、マスタープランに基づくアクションプランという位置づけであります再編実施計画を進めて行くことで、これまで、バス事業者さまが個別に道路運送法という法律に基づいてバス路線の新設ですとか、ダイヤの変更という申請をしていたものを、計画を立てることによって活性化再生法のみなし規程というものがございまして、この再編実施計画に盛り込んだ内容が、道路運送法の許認可を受けたものとみなすという条文がございます。ですので、バス事業者さまがそれぞれに住民の意向を踏まえながら、これまでも再編を実施してこられた内容が、マスタープランを通じて帯広市さんの方で事業者さんと相談してまとめてもらって4年ないし5年といった長期プランの中で住民ニーズの利用しやすい計画を作るという位置づけですので、再編計画を実施するにあたって、みなさんの貴重なご意見をいただくなり、今日は委員の中に警察署だったり、帯広開発建設部にも入っていただいて、道路管理者のご意見ですとか、交通安全に係る交通保安上の色々な意見を踏まえながら、そういった中で決めていただきたいと思いますので、今年度5回、協議会あるということですので、逐次反映していただいて、アクションプランにつなげていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

(相澤会長)

ありがとうございます。今、運輸支局さんからお話ありましたけれども、みなさんで作り上げていくプランになろうかと思しますので、忌憚の無い意見をいただいて、会議を進めていきたいと思しますので、ひとつ、よろしくお願いいたします。

他、ございませんでしょうか。

事務局から、連絡事項等ありますか。

(事務局)

次の協議会開催は、8月頃を予定しております。

近くなりましたらご連絡させていただきますので、お忙しい所恐縮ですが、どうぞよろしくお願い致します。

3. 閉会

以上を持ちまして、平成28年度第1回帯広市地域公共交通活性化協議会を終了致します。